

## 普及協会の記事

一般社団法人北海道林産技術普及協会の60周年記念事業として、記念式典などの一連の行事を終えました。

平成25年4月19日(金)に行われた「60周年記念講演」、「60周年記念式典」、「60周年記念交流会」の内容を紹介します。

### 1 60周年記念講演

地方独立行政法人北海道立総合研究機構理事長 丹保憲仁 氏による「100億人の地球」は、参加者数260名（一般市民や当普及協会会員、林業・林産業関係者など）、講演時間1時間30分で行いました。

記念講演の概要は次のとおりです。

「21世紀の終わる頃、地球は100億人の人であふれ、18世紀西欧で始まった近代成長社会は終焉を迎える。石油やウラン235軽水炉型の高質大量エネルギーは行き詰まり、日々の水循環による農業利用も限界を見せ、食料の公平な供給も難しくなる。環境破壊や生物多様性の危機もあらわになる。

人は太陽エネルギーをどのように生かしたら生存していけるのであろうか。近代と大きく異なる価値観と構造の次の時代『後近代：共生の時代』を考える必要がある。」

このような概要ではじまった講演は実に興味深く、奥深く、まさに碩学の話であり、普段聴くことのできない貴重な講演でありました。講演の詳細内容は7月号に掲載を予定しています。また丹保先生は、幾多の著書も出版されていますので、これらの本を読まれるのも大いに参考になると思います。

### 2 60周年記念式典

林産試験場の研究成果や開発技術を木材業界に普及すること、業界からの要望や課題を試験場に伝えること、行政機関との連携を図る機関として試験場設置3年後に設立されて以来今年で60年の節目を迎えたことから、「60周年記念式典」を79名の出席の下に行いました。

#### (1)記念式典の内容

ア 式辞 一般社団法人北海道林産技術普及協会 会長 高橋秀樹

イ 来賓祝辞 北海道森林管理局長 津元頼光 氏

北海道水産林務部長 杵澤 敏 氏

北海道木材産業協同組合連合会 代表理事会長 松原正和 氏

ウ 感謝状の贈呈 多年に亘り、役員として協会の運営に多大なご尽力を頂いた方。

エ お礼のことば 一般社団法人北海道林産技術普及協会 副会長 野村幸生

記念式典では、今まで普及協会に15年以上の永きに亘り役員を務めていただいた方、現在務められている7名の方に感謝状の贈呈をしました。ご尽力ありがとうございました。

この60年の間には7人の会長が務められ、数々の苦勞をされながら協会の発展に努力をしていただきました。7代目会長の高橋秀樹（（株）昭和木材代表取締役）氏は、実に11年に亘り会長職を務められ、50周年記念式典とこの度の60周年記念式典の二つを挙行され、長い間尽力をされました。ここで60周年記念式典当日の式辞内容を別頁にて紹介します。

### 3 60周年記念交流会

交流会は式典参加者が一堂に会し、共催者の日本木材加工技術協会北海道支部 石井誠支部長の開会あいさつではじまり、北海道立総合研究機構理事長 丹保憲仁 氏の来賓祝辞、北海道立総合研究機構林産試験場長 松尾博 氏の祝杯により交流会が始まり、60年を振り返りつつ将来展望に思いを馳せながら歓談しました。また、60周年を記念して制作したDVD（「森林の国に生きる」）を上映し、高橋範行新会長の閉会のあいさつで盛会裏のうちに終了しました。